

## 甲南大学火災防災豆知識

★建物は、どこで火災が起きてでも避難できるように、必ず2方向の避難経路を設けています。火元に近い経路は使わず、安全な経路を選んで避難しましょう。

★教室などには避難経路図が貼ってあります。日ごろから避難経路を確認するようにしましょう。



※避難経路図の例

★震度4以上の地震が予測されると、館内放送を利用して緊急地震速報が流れます。

メッセージ：『強い地震がきます。身の安全を確認してください。』

## 日頃の準備

1号館前に「災害記念碑」があります。これは、岡本キャンパスにおいて大きな被害を受けた阪神大水害(1938年)と阪神・淡路大震災(1995年)を後世に伝えるために建立されたもので、平生鈆三郎先生の「常二備へヨ」のことが刻まれています。災害はいつ、どこで起こるかわかりません。私たちの身近なところでも起こりうのです。そのとき何ができるのか、何をすればよいのか、日頃からの心がけ、備えをしておきましょう。



### いますぐできること

- 大学や地域で行われている防災訓練に積極的に参加する。
- NTT災害用伝言ダイヤル・伝言板、携帯各社の災害用伝言板サービスの使い方を調べ、試してみる。(体験日があります)
- 小型LEDライトや防災笛を持ち歩く。

2014年3月20日発行 管財部

# 災害対応 ハンドブック

大地震や火災などの災害発生時には、大学に対策本部が設置され、みなさんに対して、どのように行動すれば良いかの指示を出します。『自分は大丈夫』と過信せず、安全確保のため、必ず本部の指示にしたがいましょう。

 **甲南大学**  
078-431-4341(代)

## 被災場所別の行動

### スーパー・デパート

ガラス製品や瀬戸物、その他、陳列棚の商品などの落下、転倒に注意する。

### エレベーター

最寄りの階に停止させすぐに降りる。

### 電車・バス

つり革、手すりにしっかりつかまる。

### 屋外

・ブロック塀の倒壊に注意する。  
・看板や割れたガラスの落下に注意する。

## 大地震発生時の初動マニュアル

### 地震発生

### 緊急地震速報が聞こえたら

- ・体を低くして、頭と体を守る。(机の下に入る)
- ・窓ガラス、倒れてくるものから離れる。
- ・落ちてくるものに注意する。
- ・あわてて避難せず、館内放送の指示にしたがう。



### 揺れが収まったら・・・

周囲の確認と避難指示にしたがい避難する

- ※閉じ込められたら、大声を出すなどして、助けを求める。
- ※危険な所には近寄らない、あわてない。
- ※余震に注意する。

## 緊急時個人証明カード

住所
電話番号 自宅
携帯

※記入は油性ペンを使用してください。

氏名	性別 (男) (女)
学部	
学籍番号	
生年月日	
血液型	型 (Rh+/-)
持病	
常備薬	
アレルギー	

### 家族の連絡先

氏名:	続柄:
Tel:	
氏名:	続柄:
Tel:	

## 災害時の対応

### 津波

地震発生後は、津波が発生する可能性があります。津波の恐れがある場合は、速やかに高台か丈夫な建物の上階へ避難しましょう。

- 津波は繰り返し来襲するので、警報・注意報の解除までは警戒を続ける。
- 落ち着いて、ラジオ、テレビ等から正しい情報を入力する。
- 警報等が解除された後も、河川や海岸には近づかない。



### 津波発生時の避難場所



### 火災

火災が発生し、避難の必要があるときは当該箇所へ放送が流れます。

- 出火階より上の階がすべて避難対象となる。（例：7階建て3階で火災が発生⇒3階～7階が避難対象）
- 放送をよく聞き、避難対象となった場合は避難の準備をする。
- あわてて教室を飛び出さず、現場教職員の指示にしたがって教室内や廊下に整列する。
- ハンカチ（または衣類等）を口にあて、姿勢を低くして避難する。
- 階段では手すりを持つ、もしくは壁に手をあてて、慎重に降りる（エレベーターは絶対に使用しないこと。）



## 安否確認の方法

### NTT災害用伝言ダイヤル(171)

地震・噴火などの災害の発生により、被災地への通信が増加し、つながりにくい状況になった場合に提供が開始されます。

#### 利用方法

※ 被災地の方も、被災地以外の方も利用方法は同じです。

171へ電話をかける。

ガイダンスが流れる。

伝言の録音  
1をダイヤル

伝言の再生  
2をダイヤル

市外局番＋  
自宅電話番号

市外局番＋  
被災地の方の電話番号

- 利用可能な端末 / NTTの一般電話、公衆電話、携帯電話
- 蓄積伝言数 / 1電話番号あたり1～10伝言
- 録音時間 / 1伝言 30秒以内
- 伝言保存期間 / 2日間(48時間\*自動消去)

### 携帯各社の災害用伝言板サービス

大規模災害時に携帯電話から安否確認（安否情報の登録）ができる災害用伝言板サービス。あらかじめ指定したご家族や知人に対して、災害用伝言板に登録されたことをメールで知らせたり、インターネットを通じて全国から情報の確認をしたりすることが可能となる。

#### 各社のQRコード

■ NTTドコモ	■ au	■ ソフトバンク	■ ウィルコム
NTT Docomo	au(KDDI)	ソフトバンク	WILLCOM
	<a href="http://dengon.ezweb.ne.jp/">http://dengon.ezweb.ne.jp/</a>	<a href="http://dengon.softbank.ne.jp/">http://dengon.softbank.ne.jp/</a>	<a href="http://dengon.willcom-inc.com/">http://dengon.willcom-inc.com/</a>

### 災害用伝言板(web171)

◎ 家族や知人の安否情報がインターネット上で確認できます。

利用方法等の案内は…

<https://www.ntt-west.co.jp/dengon/web171/>

- ① <https://www.web171.jp> にアクセス
- ② キーとなる電話番号を入力
- ③ 画面の指示に従って文字による伝言を登録(確認)



## 災害時の帰宅に関して

### 帰宅の目安

- ・ 帰宅距離が 10 km 範囲内であるか。（下記マップ参照）
- ・ 明るいうちに帰宅できるか。



### 帰宅時の注意

- ・ 帰宅時は幹線道路等、大きな道を利用する。
- ・ 同一方面は集団で帰宅する。
- ・ 危険な所には近寄らない。
- ・ 交通機関、停電、災害状況について、正確な情報を得てから帰宅の判断をする。

帰宅できない学生は、キャンパス内で待機する。  
甲南大学では、帰宅困難者のための備蓄品（毛布、非常食等）を備えています。

## 甲南大学近郊マップ

